

最後の秘境東京藝大 二宮敦人

東京藝大彫刻科に在籍する妻を持つ作者が送る、前人未到の東京藝大探検記。東大の3倍の入試倍率の難関校、東京藝大。そんな大学に通う学生達とは一体…!?思わず『嘘でしょ』と言いたくなるような、嘘のような本当の話が詰まっています。天才のおもしろ実話を、ぜひ笑いながら読んでみてください。

新潮社から。

推薦 中山美咲

絵のない絵本 アンデルセン

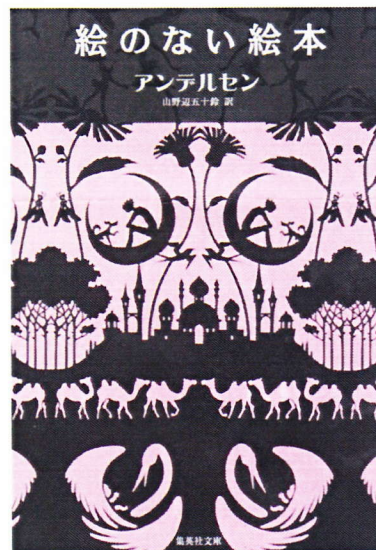
月によって語られる世界の出来事を貧しい絵描きが書き留めていく。

33の短編で構成されるこの本には、かわいらしい話があるかと思えば、寂しい気持ちにならずにいられないものもあり、その内容は読者を飽きさせない。

どの話も文章から想像される情景は美しく壮大! その世界観に引き込まれずにはられない、そんな本だった。

集英社文庫など。

推薦 渡邊侑希



英国幻視の少年たち—ファンタズニック 深沢仁

妖精や精霊が見える特異な視覚を持つ日本人大学生の皆川海(カイ)は、イギリスのウィットバリーという街の大学に留学している。彼のその特異な視覚がきっかけで、英国幻想取締報告局の一員である青年ランスと知り合う。ランスとの出会いにより、カイは妖精や精霊たちが引き起こす幻想的現象"ファンタズニック"に巻き込まれていく——

愉快的な妖精たち、カイとランスの個性、イギリスののどかな雰囲気が紡ぎ出す英国ファンタジー第一弾!

ポプラ文庫ピュアフルより。

推薦 宮宇地拓海



もうすぐ冬休みですね!! 年末・年始は忙しいかも知れませんが、移動時間などで本を読んでみる良い機会はないでしょうか? 充実した毎日を送りたい!

図書委員会広報担当

イニシエーション・ラブ 乾くるみ

僕がマユに出会ったのは、代打で呼ばれた合コンの席。やがて僕らは恋に落ちて……甘くてときにほろ苦い青春小説—と思いきや、最後から2行目で、全く違った物語に変貌する。

「必ず2回読みたくなる」「300万人が騙された」と絶賛されたミステリー。あなたも騙されてみては?

文春文庫より。

推薦 松下菜由



ナイルパールの女子会

柚木麻子

大企業で働く栄利子と専業主婦の翔子はブログを通して出会い、親交を深めていました。しかし、徐々に2人の友情は狂い始めます。栄利子視点で語られる不協和と不気味さ、翔子の苦悩や恐れなど、読めば読むほど引きずり込まれるおもしろさがある本です。

文藝春秋より。

推薦 都築七海

世界の終わりの壁際で 吉田エン

第4回ハヤカワSFコンテストで優秀賞を受賞。

大規模な環境変動に備え、巨大な城壁都市が築かれた近未来の日本。壁の外側で育った少年・片桐音也はフラグメンツというゲームで賞金を稼ぎ、内側に入ることを夢見ていたが、資金不足で勝ち進めずにいた。そんな彼の日常は、少女・雪子と人工知能コーボとの出会いで一変する。力を合わせてランキング戦を駆け上がる音也たちは、徐々に壁の内側の真実に迫っていく…最後に音也達がどういう決断をするのかが気になる作品です。

ハヤカワ文庫JAより。

推薦 雨宮由佳

